

認 定 書

国住参建第 4005 号
令和 5 年 2 月 3 日

株式会社クボタケミックス
代表取締役社長 高山 純 様

国土交通大臣 齊藤 鉄夫



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 25 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法施行令第 129 条の 2 の 4 第 1 項第七号ハ（防火区画貫通部 1 時間遮炎性能）の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号
PS060WL-1199-1
2. 認定をした構造方法等の名称
黒鉛混入硬質ポリ塩化ビニル管／シーリング材充てん／壁耐火構造／貫通部分（中空壁を除く）
3. 認定をした構造方法等の内容
別添の通り

（注意）この認定書は、大切に保存しておいてください。

1. 構造名：
黒鉛混入硬質ポリ塩化ビニル管／シーリング材充てん／壁耐火構造／貫通部分（中空壁を除く）

2. 寸法等の仕様：
寸法等の仕様を表1に示す。

表1 寸法等の仕様

項 目		仕 様
開口部	形状	円形(φ138mm 以下)
	面積	0.015m ² 以下
配管と壁との隙間の寸法 (クリアランス)		3～12mm
占積率 (開口面積に対する配管の断面積の総合計 の割合)		90.3%以下
貫通する壁の構造等		片面強化せっこうボード重張／軽量鉄骨下地間仕切壁 (国土交通大臣認定 耐火構造：FP060NP-0007、FP060NP-0046、 FP060NP-0049、FP060NP-0075-1、FP060NP-0185-1、FP060NP-0189、 FP060NP-0192-1、FP060NP-0233、FP060NP-0250-1、FP060NP-00258、 FP060NP-0294-1、FP060NP-0345-1、FP060NP-0360-2、FP060NP-0379-1、 FP060NP-0399(1)、FP060NP-0399(2)、FP060NP-0427-1(1)、 FP060NP-0427-1(2)、FP060NP-0441(1)、FP060NP-0441(2)、 FP060NP-0454-1、FP060NP-0485、FP060NP-0487) 厚さ 42mm以上

3. 構成材料の仕様：

構成材料の仕様を表2に、配管の仕様を表3に示す。

表2 構成材料の仕様

項 目	仕 様	
充てん材	材料	建築用シーリング材(JIS A 5758) シリコーン系
	充てん量	壁と配管の隙間を密に充てん(両側に施工) 壁の片側あたり、以下の通り施工する 15mm以上(壁面から盛り上げ) 10mm以上(壁内に充てん) 15mm以上(配管から壁方向)

表 3 配管の仕様

項 目	仕 様	
給水管 ・ 排水管	材料	黒鉛混入硬質ポリ塩化ビニル管 (ただし、外径及び厚さはJIS K 6741に規定する寸法)
	組成 (質量%)	
	外径	φ114mm 以下
	厚さ	7.1mm 以下

4. 構造説明図：
構造説明図を図1に示す。

単位 mm

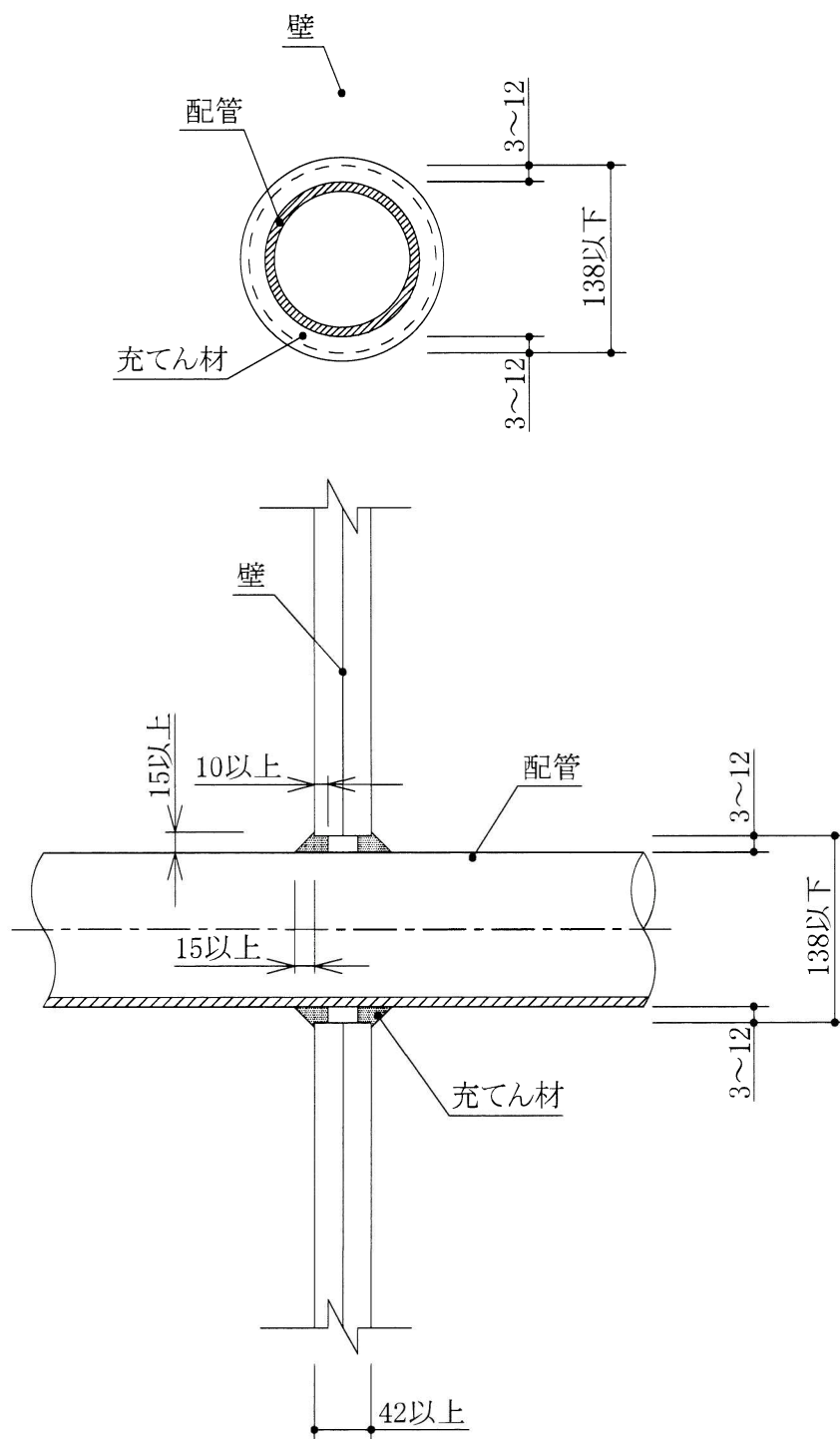


図 1 構造説明図

5. 施工方法：

施工は以下の手順で行う。

1) 開口部の確認

開口部の開口面積、管の寸法、占積率、壁の仕様、壁の厚さ等が申請仕様に適していることを確認する。

2) 配管の設置

配管を所定の位置になるように設置する。

3) 開口部の埋め戻し

開口部と配管の隙間に充てん材を密に充てんし、隙間がないことを確認して仕上げる。この際、所定の充てん厚さ以上(15mm 以上(壁面から盛り上げ)、10mm 以上(壁内に充てん)、15mm 以上(配管から壁方向))となるよう表面に盛り付ける。